



HERSTELLER
EXCLUSIVER AUTOMOBILE

AUTOMOBILE MEISTERWERKE *seit 1965*

BMW ALPINA B5 BITURBO

TOURING ALLRAD (4WD)
PRESS RELEASE

Japan Premiere

BMW ALPINA B5 Bi-Turbo Touring Allrad スポーツカーの性能を兼ね備えた上質なツーリング4WD

アルピナ社は、傑出した運動性能と長距離走行時でも快適かつラグジュアリーな乗り心地を提供するニュー BMW ALPINA B5 Bi-TurboにLimousineとともにTouringモデルを投入しました。

- 心臓部となるのは、ピ・ターボチャージング、バルブトロニック可変バルブ制御システム、高圧ガソリン・ダイレクト・インジェクション・システムを採用した最新世代4.4リッター V型8気筒エンジンで、447kW〔608PS〕の最高出力を発生し、広範囲にわたって800Nm〔81.6kgm〕の高トルクを発揮します。
- ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo Touringは、0-100km/h加速が3.7秒(3.5秒)、巡航最高速度が322km/h(330km/h)とスーパー・スポーツカー並みの傑出した走行性能を誇り、発進から12.3秒(11.4秒)で200km/hに達します。
- ニュー BMW ALPINA B5 Bi-TurboはBMW 5シリーズをベースとしたモデルにBMW xDriveシステムのテクノロジーをベースとしたパフォーマンス志向の4WDシステムを搭載し、最大限の駆動力、並外れた運動性能、高い走行安全性を提供します。
- ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboに採用された新開発のアルピナ・サスペンションは、後輪操舵システムのリヤ・アクスル・ステアリング(インテグレイテッド・アクティブ・ステアリング)と極めて軽量の20インチ鍛造ホイールを組み合わせることで、この車両クラスで他に類を見ないほどの俊敏性と取り回しの良さを実現しています。
- ZF社との共同開発によるアルピナ・スイッチ・トロニック付きの8速スポーツ・オートマチック・トランスミッションは、駆動力を路面に効率よく伝えます。BMW ALPINAモデルのために専用の調整が施されたハードウェアおよびソフトウェアにより、希望に応じて極めてスポーティな走りやひととき快適な走行スタイルを実現します。
- 迫力のある豊かな響きのサウンドでスポーツ性に秀でた遺伝子を証明。ステンレス・スチール製のアルピナ・スポーツ・エキゾースト・システムは、アクティブ・フラップ制御とトレード・マークのツイン・テール・パイプを備えています。
- ドライビング・エクスペリエンス・コントロール・スイッチでは、ドライブ・フィールを特徴づけるすべてのシステムの設定に影響を与えることができ、ドライバーはこのスイッチにより「コンフォート・プラス」から「スポーツ・プラス」まで幅広い選択肢から希望のモードを選択可能です。

※()内数値はB5 Bi-Turbo Limousine

パワー・トレイン — 力強い圧倒的な出力特性

BMWの最先端のエンジン技術とアルピナ社の入念な開発により、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboの出力とトルクはまったく新しい次元に引き上げられています。ピ・ターボ、高圧ガソリン・ダイレクト・インジェクション・システム、バルブトロニック可変バルブ制御システムを採用した新世代4.4リッター8気筒エンジンは、5,750～6,250rpmの回転域で出力447kW〔608PS〕を発生、早くも3,000rpm時に最大トルク800Nm〔81.6kgm〕を達成します。走行性能は息をのむほどで、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo Touringは発進から3.7秒で100km/hまで加速し、これまでのアルピナ車の中で最高の加速力を発揮します。発進から200km/hまでの加速時間は12.3秒で、巡航最高速度は322km/hに達します。

エンジンは回転域全体にわたって卓越した圧倒的な駆動力を発生し、低回転域でも優れたレスポンスと高トルクを実現するため、どのような走行状況においてもアクセル・ペダルを軽く踏むだけで力強い加速が得られます。

パワー・トレインの高い出力は、数十年にわたって培われてきたアルピナ社の開発力の成果であり、特にターボ過給やブースト・エア・ガイドの領域、ならびに出力に応じて最適化された冷却システムに洗練された数多くのディテール・ソリューションを採用することで、アルピナならではの卓越した出力特性を実現しています。

V型8気筒エンジンの両シリンダー・バンク内には、Garrett(ギャレット)社がアルピナ専用開発した2基のターボ・チャージャーが配置されています。アルピナ初採用となるツイン・スクロール・タービン・ハウジングは流量を最適化した構造となっており、大型コンプレッサー・ホイールを備えています。このコンプレッサー・ホイールにより、低回転域から排気ガスのエネルギーが効率的に過給圧に変換されます。その結果、低回転域からドライバーのアクセル操作に素早く反応し、瞬時にパワーを生み出し、高いトルクが得られることが特徴で、すでに2,000rpm時にトルクは670Nmにまで達します。

アルピナインテーク・エア・ガイドの出力関連のコンポーネントは、ノン・フィルタリング・エア・ガイドからインテーク・ノイズ・ダンパー、フィルタリング・エア・チャンバーに至るまで、効率的な吸気抵抗とエンジンの最適なエア供給を実現するように仕上げられています。

エンジンの出力アップには冷却能力の向上が欠かせません。ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboの高性能冷却システムは、あらゆる状況において最大限の効率を発揮するように設計されており、大型ラジエーターと最適化されたクーラント・ガイドを装備することで最大限の流量を得ています。吸気経路を短縮するために間接式インタークーラーが採用されており、システムはエンジンの前に配置されたラジエーター（空気／水）とエンジンに隣接配置した高性能のインタークーラー（水／空気）で構成されています。この冷却システムは、外側に配置された3基のヒート・エクスチェンジャーとトランスミッション・オイル・クーラーとの連携により、高負荷連続運転時でもエンジンの熱的安定性を保証します。1.4barの最大過給圧と10:1の圧縮比により、エンジンで高い熱力学的負荷が発生します。これに対応するため、アルピナ・エンジンはMahle(マール)製ピストンと高負荷対応のNGK製スパーク・プラグを装備しています。

ステンレス・スチール製のアルピナ・スポーツ・エキゾースト・システムは、排ガス圧力の低減、および迫力あるスポーティなサウンドが特徴です。フラップ制御を備えており、情熱的なサウンドを奏でるスポーティなモードと快適性を重視した静粛性の高いモードを選べるため、最適な走行快適性が得られます。エキゾースト・システムの外観はアルピナならではのデザインで、2組のツイン・テール・パイプがリヤ・エプロンに上品かつスタイリッシュに収納されています。

EUテスト・サイクルによる平均燃費はリッターで9.3km走行、CO₂排出量は1km走行あたり247gで、この車両は、2017年末に新しいモデルに対して適用される厳格化された排出ガス規制、ユーロ6Cの基準をすでに満たしています

シャシー & サスペンション — スポーティな運動性能、長距離走行時の快適性の向上

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboは、ニュー BMW 5シリーズの卓越したサスペンションをベースとした最先端のサスペンション・システムを装備しています。アルピナ社のエンジニアは、広範囲に及ぶ開発により、サスペンションをニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboのハイパワーとダイナミックな運動性能に対応できるように調整しました。その結果、ドライバーはかつてないほど幅広いドライブ・フィールが体験できるようになりました。サスペンション開発チームの目標は、長距離走行時の快適性を従来と同

等以上に維持しつつ、先代モデルのスポーツ性能と左右方向ダイナミクスの水準をさらに引き上げることでした。開発チームは、スプリングをより短く、硬めに設定することにより、重心を下げてエアロダイナミクスを改善することに成功しました。

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo Touringはリヤ・アクスルにエア・サスペンションを装備しており、積載量の変化に関係なく、常に卓越した走行特性を確保します。サスペンションのスポーティな特性に大きく関わる電子制御式ダンパーは、ThyssenKrupp-Bilstein(ティッセンクルップ・ビルシュタイン)社との共同作業により、非常に高い前後方向および左右方向ダイナミクスと各モードの特徴的なシフト特性に対応するように調整されました。ドライビング・エクスペリエンス・コントロール・スイッチにより、リバウンド時とバウンド時のダンパーを電子的に調整でき、ダイナミックな運動性能を最大化する「スポーツ・プラス」モードから、穏やかなレスポンスでスムーズな走行を楽しめる「コンフォート・プラス」モードまで幅広い設定が可能です。ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo専用設計されたフロント・アクスル・コントロール・アームは、ほぼ1°のネガティブ・キャンバーを獲得することで、ニュートラルなセルフステア特性、最適なコーナリング安定性、そしてとりわけダイレクトなハンドリングを実現します。アクティブ・スタビライザー（ダイナミック・ドライブ）の制御は、軽量化された20インチ アルピナ・クラシック・ホイール&タイヤ・セットに最適に合うように調整されています。

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboに初めて採用されるインテグレイテッド・アクティブ・ステアリングも、スポーティで安全な走行特性に大きく貢献します。このステアリングは、可変ステアリング・ギヤ・レシオにより電氣的にサポートされるフロント・アクスル・ステアリングと、最大±2.5°の舵角で制御される電気機械式リヤ・アクスル・ステアリングで構成されています。低速域では、後輪が素早く前輪と逆方向に操舵することによって、クイックでニュートラルなハンドリング特性が得られます。それに対し、高速域では後輪と前輪を同じ方向に操舵することで安定性を向上し、高速時および直進時の卓越した走行安定性が確保されています。

20インチ アルピナ・クラシック・ホイールは、伝統の20スポーク・デザインに新たな解釈が加えられ、技術面での進化が感じられる外観となっています。アルミニウム製鍛造ホイールは、一般的な鋳造製に比べて剛性と強度を飛躍的に高めることができます。つまり同一強度であれば、部材を薄くすることができ、軽量化につながります。そのため、バネ下重量が合計15kg以上も削減されました(約25%の軽量化)。

Pirelli(ピレリ)社の開発チームがアルピナ社に、1985年から途絶えていた両社の協力関係をニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboのために再開させることを提案し、今回の共同開発が実現しました。ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo Touringのフロントにはサイズ255/35 ZR20、リヤにはサイズ285/30 ZR20の超高性能コンビネーション・タイヤが装着されます。ALPの文字付のPirelli P Zeroは、アルピナ社の要望に基づいてニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo用に開発されたもので、スポーティさと優れた快適性を両立させています。モータースポーツから流用されたタイヤ技術が、フラットなショルダー・アウトラインと革新的なトレッド・プロファイルとともに、際立った左右方向ダイナミクスと精確なステアリング特性、さらに低摩耗とウェット路面での優れた走行特性を実現します。これらすべての特徴から、Pirelli P Zero(OEコード:ALP)はあらゆる条件下において、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboの性能を余すところなく引き出します。

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboのブレーキ・システムは、並外れた走行性能と最高速度に対応できるように設計されています。フロント・アクスルのBrembo(ブレンボ)製4ピストン固定キャリパーと395mm径のブレーキ・ディスク、ならびにリヤ・アクスルのフローティング・キャリパー(電気式パーキング・ブレーキ付)と398mm径のブレーキ・ディスクが、最適な減速を約束します。ブレーキ・キャリパーは外観に合わせてアルピナ・ブルーに塗装されており、ボディには「ALPINA」ロゴが入っています。

特にスポーティさを求めるドライバーは、車両にオプションのブレーキ・システムを装備することができます。このシステムは、軽量構造のドリル・ホール付フローティング・ブレーキ・ディスクと高性能のブレーキ・パッドを組み合わせたもので、サーキットなどで極めて高い負荷がかかる場合でも耐フェード性を向上します(注:高耐熱性のブレーキ・パッドとドリル・ホール付ブレーキ・ディスクにより、音響面での快適性が低下する可能性があります)。

4WDシステムとディファレンシャル・ロック

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboに採用される4WDシステムは、インテリジェントなBMW xDriveシステムのテクノロジーがベースです。このシステムは、電子制御により駆動力をリヤ・アクスルとフロント・アクスルに無段階かつ連続可変で配分します。トルク配分はサスペンションと連携して積極的に可変制御され、またスポーティな特性に合わせてリヤ側を重視した設計となっており、俊敏性の向上とニュートラルなハンドリングに大きく貢献しています。ダイナミック・トラクション・コントロールはDSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロール)モードを拡張したもので、スポーツ性を求めてやまないドライバーのために4WDシステムのトルク配分をさらにリヤ寄りにし、グリップ限界でのスリップを高めることで、とっておきのドライビング・プレジャーをもたらします。

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboには、オプションでディファレンシャル・ロック付ファイナル・ドライブを装備可能です。採用されているのは、Drexler(ドレクスラー)社との共同開発による、モータースポーツ品質のトルク感応式デフ・ロックです。この機械式デフ・ロックは、スポーティな走行スタイルの場合のトラクション伝達を向上し、より大きなグリップ力を確保しているホイールにトルクを配分することで空転を最小限に抑えます。例えばダイナミックなコーナリング時に、ひとつのホイールにかかる荷重が著しく低下する場合などに、その効果が発揮されます。これは四輪駆動のBMW ALPINAモデルにも効果的です。アルピナの哲学および駆け抜ける歓びの観点から、ステアリングの影響とアンダーステアを回避するために駆動トルクが主にリヤ・アクスルを介して伝達されるからです。デフ・ロックはコーナー入口での車両安定性を向上させ、コーナー出口での車両の動きを機敏にします。惰走時と加速時でロックの度合いを分けることにより、ドライバーの希望にきめ細かく瞬時に対応し、バランスのとれたソフトなピッチング・コントロール特性が実現されます。

トランスミッション

エンジン出力を優れた走行性能に変換するために、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboは新世代のアルピナ・スウィッチ・トロニック付きの8速スポーツ・オートマチック・トランスミッション 8HP75を搭載しています。さらに進化を遂げたこのオートマチック・トランスミッション(トータル・ギヤ比は7.81:1)は、トランスミッション・メーカーZF社との共同開発によるもので、高トルクを生み出すV8 Bi-Turboの出力特性に合わせた入念なセッティングにより、シフト特性をあらゆる走行状況に適合させることができます。「オートマチック」モードでは8段ギヤと高トルクの組み合わせにより、高速走行時でもエンジン回転数を低く維持でき、リラックスした走行が可能です。「スポーツ・プラス」モードでは走行性能を最大限に引き出せるようにシフト・ポイントが最適化され、ギヤ・チェンジをはっきりと体感することができます。「マニュアル」モードを選択して、ステアリング・ホイール上のスウィッチ・トロニック・シフト・ボタンにより自らギヤ・チェンジを行えば、この上なくダイナミックな走行を堪能できます。このモードでは、変速

動作がコンマ1秒の範囲で極めて素早く完了し、またドライビング・エクスペリエンス・コントロール・スイッチを「スポーツ・プラス」モードにセットすると、回転数限界域での強制シフト・アップが抑制されます。トランスミッションのすべての機能グループ、特にトルク・コンバーター、ロックアップ・クラッチ、プラネタリー・ギヤ・セット、および内部冷却は、エンジンの高トルク特性に適合するように設計されています。その結果、例えば「マニュアル」モードと「スポーツ・プラス」モードが同時に選択されている場合にトルク減少のないギヤ・チェンジが可能となり、これがニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo Touring の3.7秒という0-100km/h加速に大きく寄与します。

エアロダイナミクスとデザイン — 機能的、エレガント、スポーティ

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboの外観は躍動感と優雅さが特徴です。アルピナのデザインとエアロダイナミクスはその力強い個性を強調すると同時にスタイリッシュなバランスを形成し、最新のニュー BMW 5シリーズのラインがそのバランスを鮮やかに際立たせています。

車両フロントの大きなエア開口部は、すべてのドライブ・ユニットが最適に冷却されるようにサポートする役目を果たします。BMWキドニー・グリルには冷却の必要に応じて制御されるエア・フラップ・コントロールが組み込まれており、閉じた状態のときには空気抵抗値を低減します。フロント・スポイラーのデザインは、フロントおよびリヤ・アクスルでの揚力をほぼゼロに抑え、高速走行時にも最大限の走行安定性を確保します。

エンジニアリング技術と時代を超えたデザインの融合により、伝統の20スポーク・デザインと贅肉をそぎ落としたスポーティなデザインが特徴の20インチ アルピナ・クラシック・ホイールは、バネ下重量を削減し、極めてダイナミックなハンドリング、最適な操舵性、快適性の向上を実現しています。

2組のオーバル・ツイン・エキゾースト・テール・パイプが印象的なアルピナ・スポーツ・エグゾースト・システムは、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboの特徴である高い出力を際立たせ、リヤ・エンドにスポーティで優美な外観をもたらしています。

アルピナのブランド・アイデンティティであり、BMW ALPINAモデルだけに使用が許されているのが、限定ボディ・カラーのアルピナ・ブルー・メタリックとアルピナ・グリーン・メタリックです。この他にも、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo用に豊富なBMWボディ・カラーとBMW Individualボディ・カラーが提供されます。

インテリアと装備 — 比類なき個性と繊細さ極まるクラフトマンシップ

ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turboのインテリアは、ラグジュアリーな雰囲気、上質な素材、洗練されたデザインにより、誰もが納得する空間を作り上げています。

幅広い標準装備が極めて高水準の満足感と快適性を提供します。例えば、高品質のコンフォート・シート、ナッパ・レザー、4ゾーン・オートマチック・エア・コンディショナーが、疲れ知らずの安全なドライブをサポートします。さらに、画期的で直感的な操作が可能な最新のBMWナビゲーション／コミュニケーション／インフォテイメント・システムも標準装備に含まれています。

アルピナの控え目なディテールが、室内空間にラグジュアリーなムードと個性のアクセントを添えます。極めて高品質のラヴァリナ・レザーを使用し、ブルー／グリーンのステッチが施された手仕上げのアルピナ・スポーツ・ステアリング・ホイールは、触れるたびにその柔らかな感触がアルピナならではの快適性を主張します。さらに、照明付ドア・

シル・プレート、上品なモデル・エンブレム、製造番号を刻印したプロダクション・プレートなどの装備が、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo を特徴づけます。また、オプションのデコレーション・アイテムとして、時代を超越した美しさのアルピナ・ピアノ・ブラックやアルピナ高級ウッド(※)など、アルピナ独自のインテリア・トリムを選択可能です。今回新しく第3のオプションとして、アルピナ高級ウッドの天然ウォールナットが用意されています。この木材の表面は、微小孔があいた自然のままの状態が活かされており、温かみがあると同時に現代的な印象を放ちます。

その他の注目すべき装備は、アルピナ独自のデザインを特徴とする、LEDテクノロジーを用いたフルカラーのデジタル・メーター・パネルです。「コンフォート」モードでは、ブルー・パネルに赤い指針、判別しやすい数字を組み合わせたクラシックなデザインになり、「スポーツ」モードでは、グリーンの帯状の表示を用いた、よりダイナミックなデザインになります。また、「ECO PRO」モードの選択も可能です。中央に配置された不変のデジタル・スピード・インジケーターがアルピナらしさを表します。

お客様の個性を余すところなく反映させるため、ニュー BMW ALPINA B5 Bi-Turbo ではインテリアのカスタマイズに基本的に制限はありません。インテリア・トリムのペイント・ワーク、シート・カラーや仕上げなど、ベース・モデルのBMWに設定される全オプション・プログラムに加えて、アルピナが独自に設定する幅広いバリエーションが選択肢を広げます。事実、ブッフローエから旅立つBMW ALPINAモデルのほぼ全車が、アルピナ社の提供する何らかのカスタマイズ・プログラムによって仕立てられています。「お客様がインテリアをデザインできる」ことがアルピナの哲学であり、アルピナ・レザー・ワークショップの熟練工が、それを実現します。

(※)日本仕様は標準装備

アルピナ 1965 ~ 2017

アルピナ社は50年以上にわたり、ドイツのブッフローエでBMW車をベースにしたハイ・エンド・モデルを作り続けています。ブルカルト・ボーフェンジーペンは、BMW1500用のウェーバー・ツイン・キャブレターの開発を通じて会社の基礎を築き、1965年に彼の名を冠したアルピナ・ブルカルト・ボーフェンジーペン有限&合資会社(ALPINA Burkard Bovensiepen GmbH + Co. KG)を設立しました。創業者の人となりは今もなおすべての工程、そしてアルピナ車自体にも色濃く映し出され、彼の技術に対する熱い思いから、オートモビル・ファンの期待を叶える卓越したモデルが生み出されています。これまで50年間にわたり製造されてきたBMW ALPINAモデルの技術的な進歩と洗練度は、産業界の「逸品」とまったく引けを取りません。美しいものを楽しむ喜び、彼自身の個性、そして完璧さの追求は常に彼のモチベーションとなり、それらは現在も会社と従業員を支える原動力となっています。ブルカルト、アンドレアスおよびフロリアン・ボーフェンジーペンの家族所有となるアルピナ社は確かな基礎と独自性を併せ持ち、アルピナ車の歴史も他と一線を画しています。アルピナ社は現在、約240名の従業員を擁し、2016年は1,650台を超えるアルピナ車が欧州、北米とアジア諸国の一部に向けて送り出されました。

ブッフローエ、2017年9月

ニューモデルの価格や特長、標準装備、燃費、CO₂排出量などの詳細については、アルピナ社日本総代理店ニコル・オートモビルズ、またはお近くのアルピナ正規代理店(BMW 正規ディーラー)にお問い合わせください。

TECHNISCHE DATEN

BMW ALPINA B5 BITURBO ALLRAD (4WD)

車名: BMWアルピナ／認証型式:—
製造事業者: ALPINA Burkard Bovensiepen GmbH + Co. KG
輸入事業者: ニコル・レーシング・ジャパン合同会社

エンジン			
シリンダー／過給機			
V型8気筒／ビ・ターボ			
総排気量	cc	4394	
ボア	mm	89.0	
ストローク	mm	88.3	
圧縮比	: 1	10.0	
最高出力	kW(PS)	608(447)	
回転数	rpm	5750-6250	
最大トルク	Nm(kgm)	800(81.6)	
回転数	rpm	3000-5000	
エンジン・マネージメント		BOSCH	
		DME 8.8.0	
使用燃料		無鉛プレミアム	

トランスミッション				
ギア・ボックス				
アルピナ・スウィッチ・トロニック付き 8速スポーツ・オートマチック(ZF 8HP75)				
ギヤ比: 1	1速	5.00	5速	1.31
	2速	3.20	6速	1.00
	3速	2.14	7速	0.82
	4速	1.72	8速	0.64
総減速比				7.8
後退				: 1 3.48
最終減速比				: 1 2.81

性能		LIMOUSINE	TOURING
加速			
0-100km/h	s	3.5	3.7
0-200km/h	s	11.4	12.3
巡航最高速度			
	km/h	330	322
ステアリング			
ステアリング・ホイール・ポジション		左／右	左／右

環境性能(JC08モード*)		LIMOUSINE	TOURING
燃料消費率		km/ℓ	—
CO ₂ 排出量		g/km	—
*JC08モードは定められた試験条件での値(JATA / 公益財団法人日本自動車輸送技術協会による計測値)です。 使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。			
カーエアコン冷媒(環境影響度低減目標値:150／目標年度:2023)			
種類		R134a(GWP:1430)	
使用量		g	—

寸法		LIMOUSINE	TOURING
全長	mm	4960	4960
全幅	mm	1870	1870
全高	mm	1485	1485
ホイール・ベース	mm	2975	2975
トレッド・フロント	mm	1610	1610
トレッド・リア	mm	1595	1595
トランク容量	ℓ	530	570-1700
燃料タンク容量	ℓ	68	68

重量		LIMOUSINE	TOURING
車両重量	kg	1990	2080
車両総重量	kg	2265	2355
荷重量	kg	530	560
許容車輛荷重			
フロント	kg	1230	1255
リア	kg	1325	1455

ホイール & タイヤ		
アルピナ・クラシック 20" ホイール / PIRELLI P ZERO(ALP) タイヤ		
LIMOUSINE		
フロント	8.5 x 20"	255/35 ZR20 (97Y) XL
リア	10 x 20"	295/30 ZR20(101Y) XL
TOURING		
フロント	8.5 x 20"	255/35 ZR20(97Y) XL
リア	10 x 20"	285/30 ZR20(99Y) XL

アルピナのリサイクルリング

アルピナ・モデルはあらゆるリサイクルリング・コンセプトの一部となります。リサイクルリングの要求は、アルピナ・モデルの開発プロセスの初期段階から考慮されています。その一例は材質の決定において、環境に優しく容易にリサイクルできるものを選び、そのために最少限度の資源を用いています。すべてのアルピナ・モデルは、耐用期間が終わると容易にそしてコスト効率良くリサイクルされるように設計されています。これらはすべてBMW社とアルピナ社が密接に協力して行われます。BMWグループはヨーロッパ全体の買い戻しとリサイクルのインフラストラクチャを用意し、高い品質と環境基準を求めてきました。日本国内においては2005年1月1日より自動車リサイクル法が施行されています。使用済みの自動車はこの自動車リサイクル法に従って廃棄処分されなければなりません。アルピナ正規代理店では自動車リサイクル法に則った廃棄処分のご相談をお受け致しております。

ALPINA

●本仕様は予告なく変更することがあります。2017年10月20日現在●本カタログに記載のデータは国土交通省届出値と異なる場合があります。●本カタログに記載の諸元やデータ及び写真はヨーロッパ仕様のため、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります、またオプション装備を含みます。詳細はショールームまでお問い合わせください。●本カタログ中の記載事項及び写真の著作権は、独国アルピナ社及びニコル・オートモビلز合同会社に帰属します。無断転載を禁じます。

 独国アルピナ社日本総代理店
NICOLE AUTOMOBILES LLC

本社／世田谷ショールーム：〒158-0091 東京都世田谷区中町 1-1-1 TEL.03-5758-2500 FAX.03-5758-2525

青山ショールーム：〒107-0052 東京都港区赤坂 7-1-15 TEL.03-3478-3511 FAX.03-3478-1343

WWW.ALPINA.CO.JP

WWW.FACEBOOK.COM/NICOLEALPINA

WWW.YOUTUBE.COM/ALPINAAUTOMOBILES

WWW.TWITTER.COM/ALPINA_NICOLE

WWW.INSTAGRAM.COM/ALPINA.JAPAN